

聞きたい 知りたい まちのこと 市政のこと

常総市議会映像配信中!! <http://www.josocity.stream.jfit.co.jp>



※内容は発言議員本人からの寄稿によるものです。



岡野 一男 議員

答 弁 質 問

中学生が雨の日でも安心してヘルメットを使用できる方策はないか
ヘルメットとカバールのセット贈呈は予算上難しい

岡野議員の
質問動画



議員

道路交通法では、原動機付自転車等で公道を走行する場合には、ヘルメットの着用が規定されている。自転車にはその規定がない。ただし、道路交通法の改正により、13歳未満の児童、幼児の着用については、保護者の努力義務が追加された。13歳以上には、着用の規定はないが、当市では、生徒の安全面を考慮して新中学1年生に対して、入学時にヘルメットを贈呈している。新ヘルメットを導入した経緯を尋ねる。

学校教育課長

ヘルメットの導入は、昭和54年から実施している。新ヘルメットは庁内で検討し、導入した。

議員

新ヘルメットの反響はどうか。

教育部長

生徒からは、デザイン性や通気性の点で好評だが、一部の保護者からは、雨の日には髪が濡れるという声もある。

議員

改善策はないのか。

学校教育課長

ヘルメットにカバールをかぶせるという方法がある。

議員

カバールを補助する考えはあるか。

学校教育課長

ヘルメットは3190円、附属のカバールは1320円なのでセットでの贈呈は難しい。

議員

通学時の安全を考慮するならば、高い金額ではない。生徒のために予算を計上していただきたい。

学校教育課長

従来のヘルメットとできるだけ同一価格でデザインの変更を実現したいという方針で進めてきた。

議員

デザイン性、通気性、強度の点から従来のヘルメットとは違うのに、予算だけは同じという考え方はどうなのか。今後は、毎日利用する生徒や専門家の意見も取り入れて検討していただきたい。単純に2年目と同じものではなく、改善できる点は改善し、通学時だけでなく、プライベート時でも使えるヘルメットの提供をお願いする。